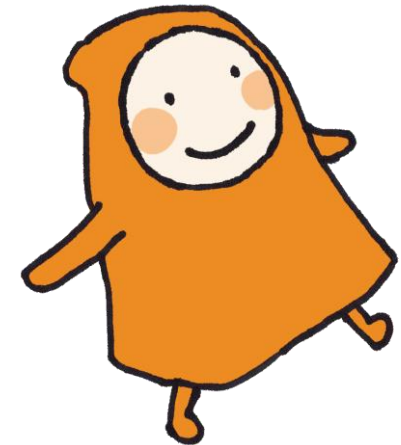


令和7年度重点プロジェクト事業評価調書（令和6年度事業実施分）

危機管理部 危機管理課

No.1 4

ビューティフル・ウィンドウズ運動 （地域防犯力の向上・防犯まちづくり事業）



ビュー坊

ビューティフル・ウィンドウズ運動を
伝えるメッセンジャー

概要・狙いについて

▼ ビューティフル・ウィンドウズ運動 ▼

01 ▶ 概要・狙いについて 

02 ▶ これまでの取組・成果について

03 ▶ 今後の取組方針について

足立区のボトルネック的課題

足立区のマイナスイメージの要因となっているボトルネック的課題（①治安、②学力、③健康、④貧困の連鎖）の1つである「治安」を改善していくことで、**負のスパイラル**を断ち切ることが必要

01 ▶ 治安

- ① 自分の住むまちに誇りを持ってない
- ② まちへの関心の低下
- ③ 次世代の子どもたちへの影響
など

03 ▶ 健康

- ① 健康寿命の低下
- ② 医療費の増加 など

02 ▶ 学力

- ① 基礎学力の低下
- ② 自己肯定感の低下 など

04 ▶ 貧困の連鎖

- ① 将来にわたる経済的困窮
- ② 経験・体験格差の拡大 など



➡ まちの魅力や活気が失われてしまう負のスパイラルへ

ビューティフル・ウィンドウズ運動の誕生！

平成20年、「連携」を合言葉にビューティフル・ウィンドウズ運動がスタート。「美しいまち」は「安全なまち」というキャッチフレーズのもと、運動の柱を5本とし、足立区総ぐるみの戦略的な事業展開をする。

Point 1. ニューヨーク市が提唱「割れ窓理論」からヒント

→ 「美しい窓」を増やそう

Point 2. 「汚れていて、人々があいさつも交わさないようなまちは、犯罪企図者が犯罪を起こしやすい。」

→ 「犯罪を起こしづらいまちを目指そう」

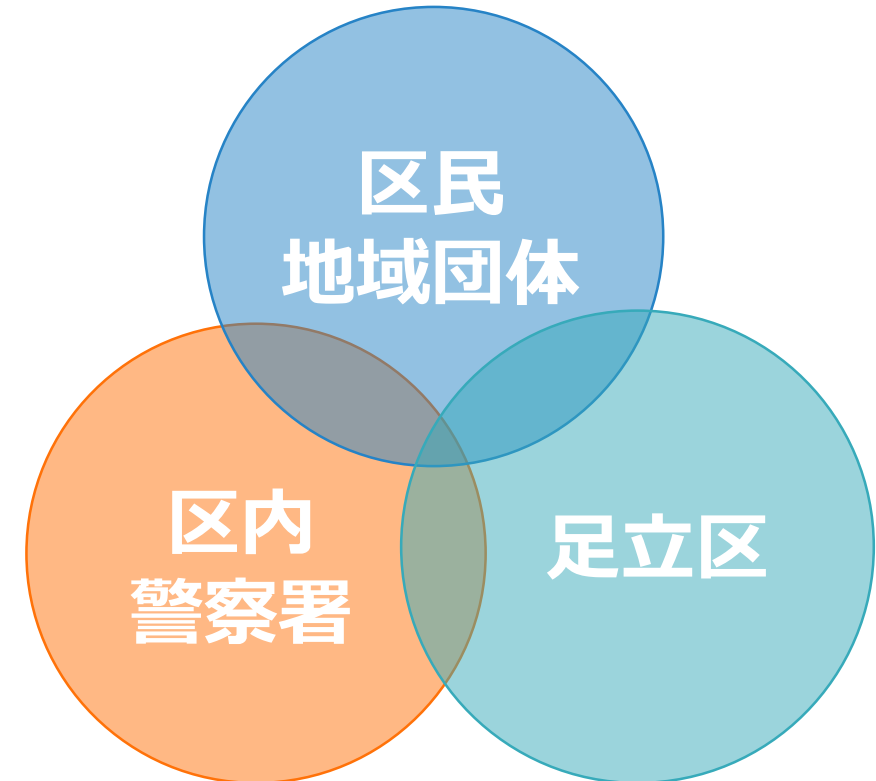
▼ 5本の柱 ▼

- ① 地元警察に加え、警視庁本部とも連携。
- ② 地域団体を巻き込み区民運動として展開。
- ③ 自転車盗対策に的を絞った対策。
- ④ 区役所の全庁横断的な体制構築。
- ⑤ 数字にこだわる戦略的な事業展開。



関連所管、区内警察との
BWM推進戦略会議

「連携」が合言葉



ビューティフル・ウィンドウズ運動の狙い

足立区は、区内4警察署だけでなく、地域で結成された自主防犯ボランティアや学校、商店街など様々な機関と連携し、犯罪のない**美しい住みよいまち**をつくっていく。

足立区の課題

ビューティフル・ウィンドウズ運動

事業展開

自転車盗難

不法
投棄

特殊
詐欺

落書き

タバコの
ポイ捨て

客引き行為

地域団体
事業者

オール
足立

区内警察署

足立区



①青パトによる
防犯パトロール



②自転車盗対策



③区内警察署との連携による
防犯啓発（ペンタゴン1.0）



④客引き行為等防止
対策

これまでの取組・成果について

▼ ビューティフル・ウィンドウズ運動 ▼

01 ▶ 概要・狙いについて

02 ▶ これまでの取組・成果について 

03 ▶ 今後の取組方針について

これまでの歩み

足立区は平成20年からボトルネック的課題の一つである治安対策の一つとして「ビューティフル・ウィンドウズ運動」を展開している。

● 「美しいまち」は「安全なまち」 **ビューティフル・ウィンドウズ運動**開始！

● **孤立ゼロプロジェクト始動**／おせっかいなまちの復活へ

● **違反広告物除却協力員**制度開始

● **不法投棄通報協力員**制度開始

● 「**ながら見守り**」制度開始

● 「**客引き行為等
防止条例**」施行

● 「**ソロクリーン活動**」開始

平成20
2008

平成21
2009

平成25
2013

平成27
2015

平成30
2018

令和2
2020

令和3
2021

令和5
2023

開始当時の刑法犯
認知件数（11,390件）

● 警視庁と治安に関する覚書を締結

刑法犯認知件数
戦後最少を記録（3,212件）

● 区内4警察署とBWM推進に関する協定を締結



「ながら見守り」
活動者



自転車カギかけありがとう
キャンペーン協定式

Beautiful
Windows
Movement



「ながら見守り」
活動者交流イベント



区内9高校での自転車カギかけ
ありがとうキャンペーン

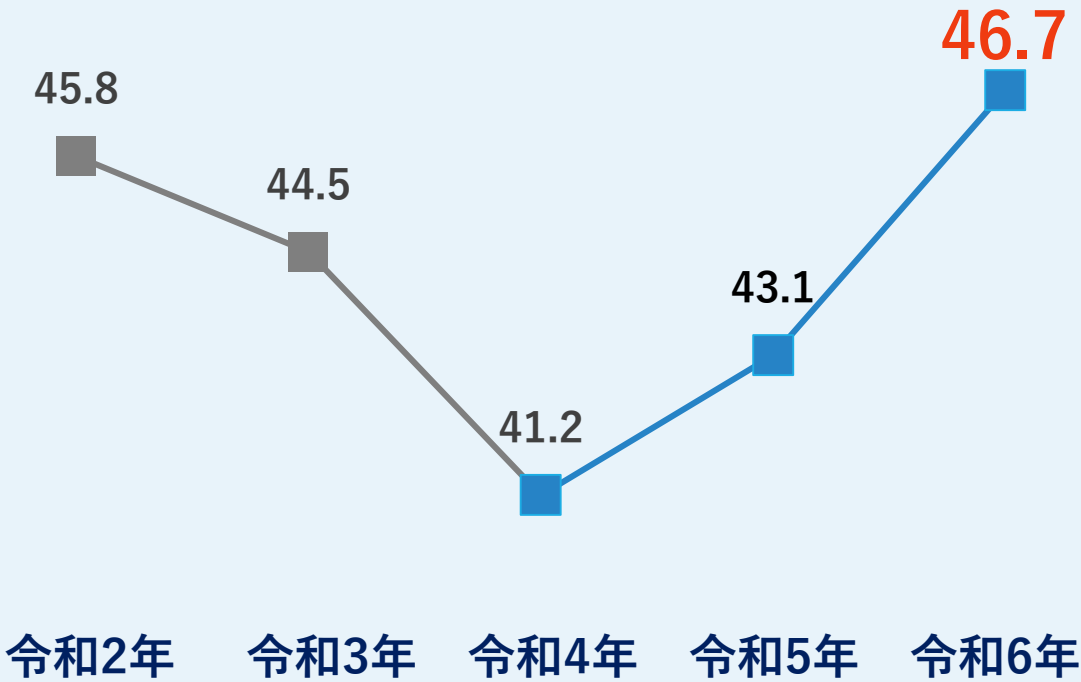
ビューティフル・ウィンドウズ運動の取組

【活動-1】 【直接成果-1】

区主催イベントでのビューティフル・ウィンドウズ運動啓発ブースの出展や本庁舎 1 階でのアトリウム展示を継続的に展開した結果、認知度は**過去最高値を記録**。

01. 近年のBWMの認知度の変遷

過去5年の
ビューティフル・ウィンドウズ運動の認知度



02. 課題と対応策

【課題】 ▶ 増加傾向だが、目標値(50%)未達

【対応策】 ▶ 集客力のあるイベント内容を検討

03. 取組の様子



①主要4駅で行われた「駅頭キャンペーン」

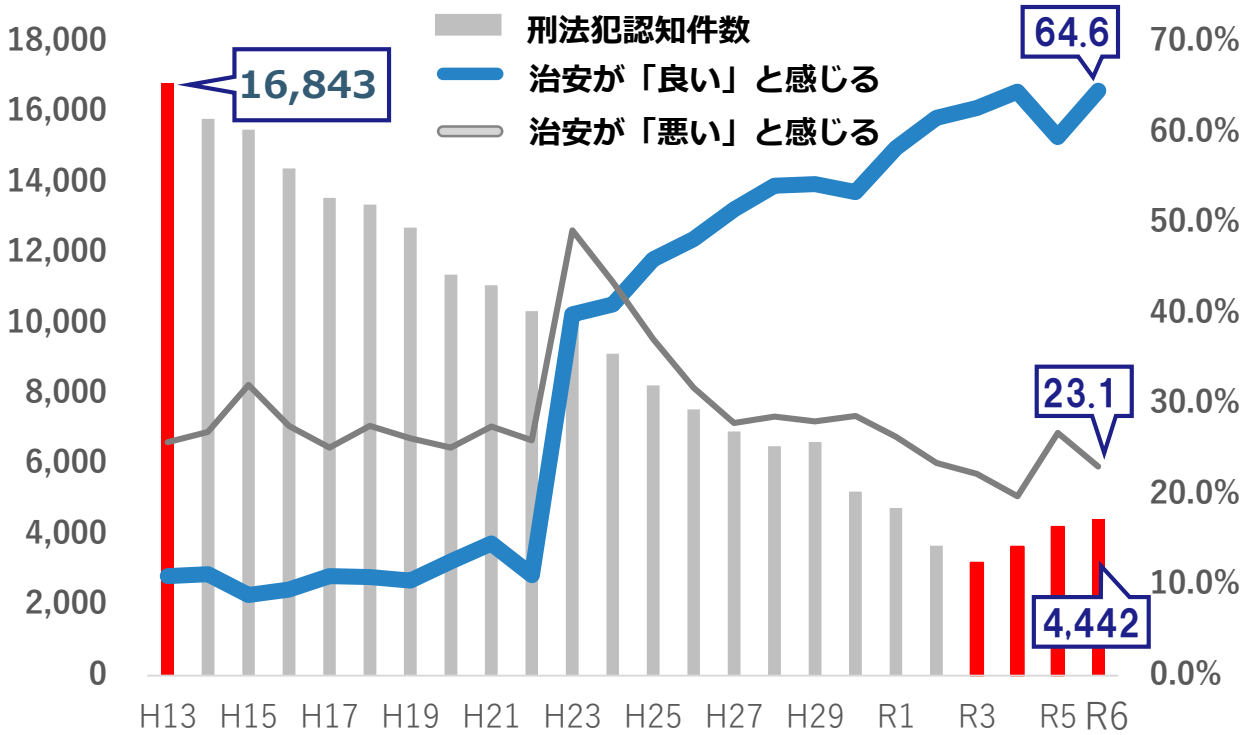


②舎人千本桜まつりに出展したBWM啓発ブース

取り組みの成果

かつての足立区の治安は散々たる状況であったが故に、区内外から「最も危ないまち足立」というイメージを持たれていたが、老若男女を巻き込みオール足立で取り組んだビューティフル・ウィンドウズ運動が実を結び、**刑法犯認知件数は劇的に改善された。**

足立区の刑法犯認知件数と体感治安の推移



	平成13年 (ピーク時)	令和6年
刑法犯認知件数	16,843件	4,442件 ※総件数区内ワースト2位 人口割で区内〇位
体感治安	11%	64.6% 体感治安 過去最高値

▶ 確かな成果を出してきたビューティフル・ウィンドウズ運動。
区内の体感治安は増加傾向となる一方で区外からのイメージは？

今後の取組方針について

▼ ビューティフル・ウィンドウズ運動 ▼

01 ▶ 概要・狙いについて

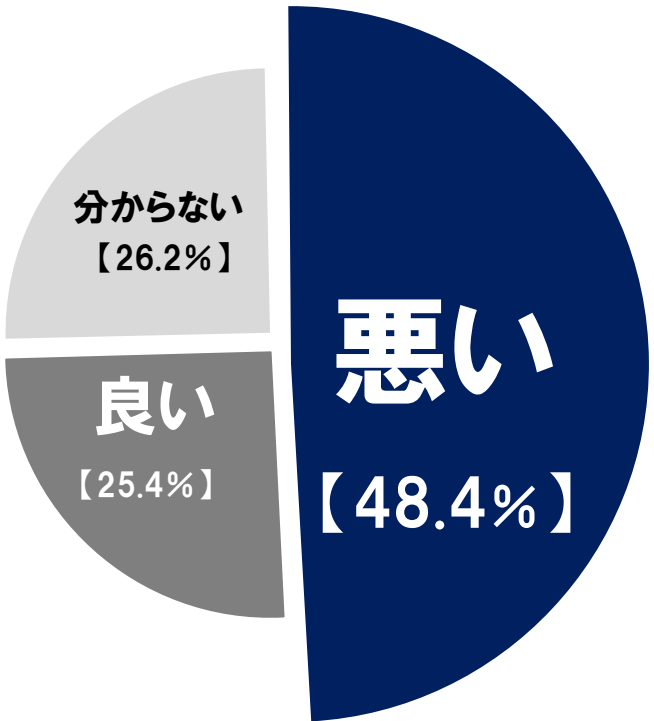
02 ▶ これまでの取組・成果について

03 ▶ 今後の取組方針について 

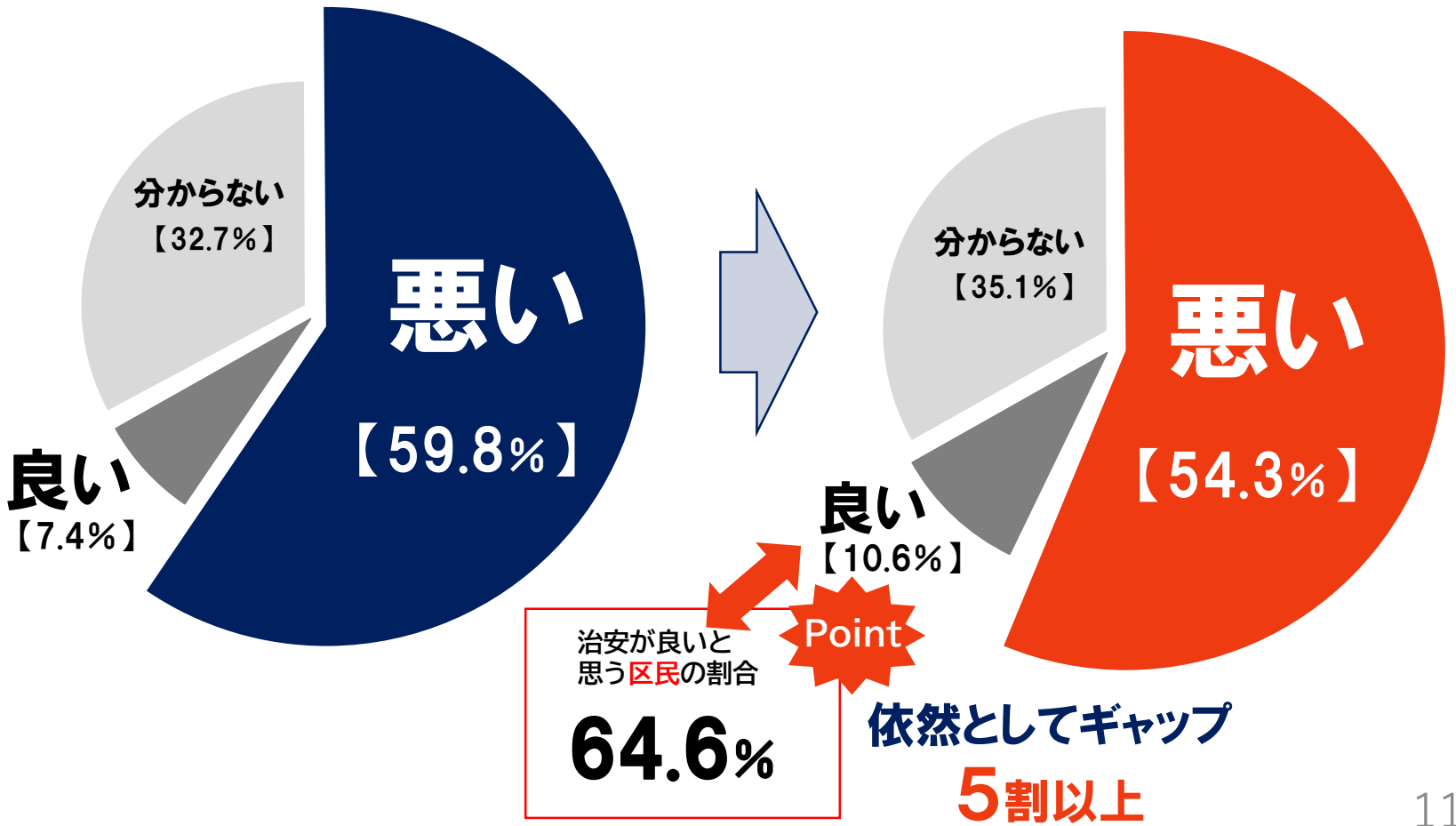
足立区の印象ギャップ

刑法犯認知件数の減少及び体感治安の向上で一定の成果を出したビューティフル・ウィンドウズ運動。区外からのイメージも改善傾向にあるが依然として悪く、今後もビューティフル・ウィンドウズ運動を推進し**イメージアップ**を図る必要がある。

足立区に対するイメージ



足立区の治安について（R5年度→R6年度）

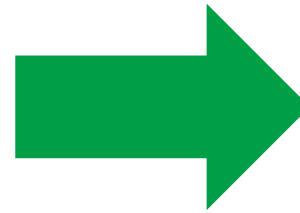


※ 令和6年度 足立区に対するイメージ調査

ビューティフル・ウィンドウズ運動2nd始動！

改善すべきは区内だけでなく区外からのイメージ。今後もビューティフル・ウィンドウズ運動の原点に立ち返りつつ、増加傾向にある刑法犯認知件数の減少に向けた取り組みを徹底していく。

マイナスイメージを逆手に
とったキャッチコピー



ワケあり区、
足立区。

「足立区のイメージが良い」と答える区外在住者

令和6年度
(現在)

8years

after

令和14年度
(区制100周年)

25.4%



50%

※ 足立区に対するイメージ調査結果
(足立区を除く東京23区と区の沿線自治体が対象)

罪種別の取組 ① 自転車盗対策について

若年者世代への対策として区内マクドナルドと協定を締結し、区内9高校に対し「自転車カギかけありがとうキャンペーン」を実施（施錠率に応じて各種マクドナルドクーポンを配付）。前回よりキャンペーン期間を延ばし鍵掛けの更なる習慣化を促した。今後も被害等の傾向を分析し効果的な対策を実施していく。

自転車盗対策【直接成果-3】

01. 昨年度の区民評価

- ▶ 若年層に対する意識啓発や施錠習慣の向上に向けた対策を講じる必要がある。

02. 課題と対応策

【課題】 ▶ 10代～20代の被害が約5割

【対応策】 ▶ 若者へ！施錠の習慣化に感謝を！
区内都立高校に自転車カギかけありがとうキャンペーンを拡充！

施錠の意識が高まった生徒割合

60.8%
R5年度



62.8%
R6年度

03. 取組の様子



自転車カギかけありがとう
キャンペーンの様子



高校生から広がる
カギかけ
ムーブメント！

罪種別の取組

② 特殊詐欺対策について

区主催イベントでの自動通話録音機の出張受付をはじめ、特殊詐欺防止に向けたコンビニへのダミーカード設置等により被害件数は減少したが被害額は増加傾向ため、今後も様々な手口に応じた対策を講じていく。

特殊詐欺対策【直接成果-4】

01. 昨年度の区民評価

- ▶ 自動通話録音機の有効性が確認されているため、貸与方法の改善などを強力に推進する必要がある。

02. 課題と対応策

- 【課題】▶ 被害件数は減少したが、被害額は増加
- 【対応策】▶ 区内イベントでの自動通話録音機の出張受付
- ▶ コンビニへの振り込め詐欺防止に向けたダミーカードを配布
- ▶ 若者向けに闇バイト防止に係る啓発動画を作成

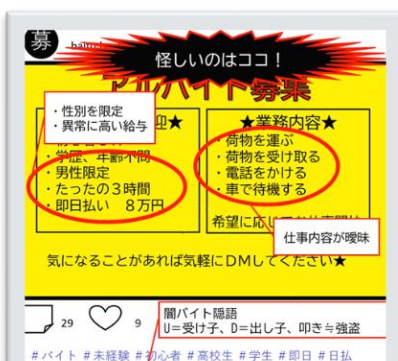
03. 取組の様子



コンビニの売り場に設置したダミーカード



イベントでの出張受付



闇バイト防止に向けた若者向け啓発動画（一部抜粋）



罪種別の取組

③客引き行為等防止対策について

新たに千住地区での重点警戒を実施し、指導員による巡回や注意喚起、委託事業者の駅前までの効果的な音声広報により指導回数が減少。今後も客引き行為等防止向け継続的な対策を講じていく。

客引き行為等防止対策【直接成果-8】

01. 昨年度の区民評価

- ▶ 体感治安の向上に向け効果を上げる施策を期待している。

02. 課題と対応策

【課題】▶ 客引き行為による体感治安への影響

【対応策】▶ 令和6年度より新たに千住地区での重点警戒を実施

→北千住駅周辺を**365日重点警戒実施！**

直近3か月間で客引き行為等に
遭ったことがあるか？（北千住駅周辺）

34.1%

R6.3(重点警戒実施直前)

DOWN

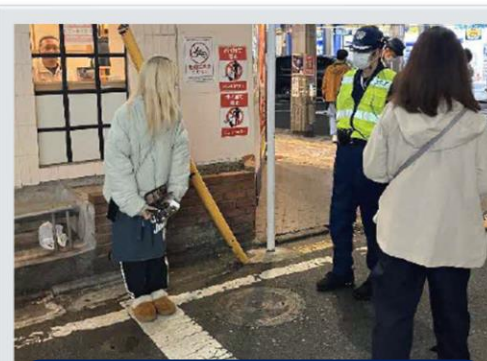
23.4%

R7.4(重点警戒実施1年後)

03. 取組の様子



北千住駅周辺での巡回・声掛け



店舗前での声掛け



千住地区での聞き取り

巡回しながら
不審者には
先手の声掛け！

その他刑法犯認知件数の減少に向けた主な取組

多種多様な防犯対策として令和5年度から実施した「防犯設備の設置及び物品購入補助金」について、令和6年度では区民ニーズを踏まえ対象品目を4項目追加するとともに一部の物品について補助率をアップして実施

防犯対策物品48種への補助金事業【直接成果-3】

01. 昨年度の区民評価

- ▶ 区民の防犯意識の向上に寄与しており、今後の事業展開に期待する。

02. 課題と対応策

- 【課題】▶ 刑法犯認知件数の増加
- 【対応策】▶ 侵入盗、特殊詐欺、自転車・バイク・自動車盗など**多種多様な防犯対策品目**への補助を実施

区民ニーズを踏まえ新たに以下4項目も追加

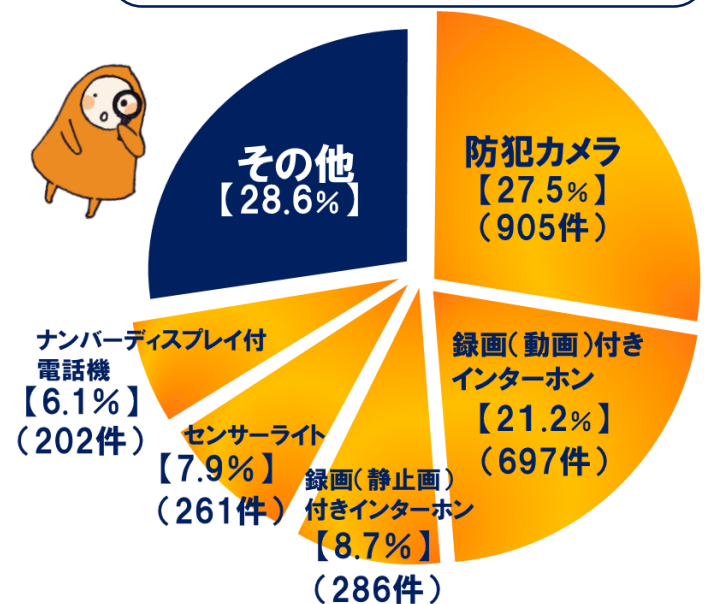
- ① インターホン連携型防犯カメラ
- ② 車用防犯アラーム
- ③ ペダルロック
- ④ 自動車カバー

03. 補助金実施の内訳

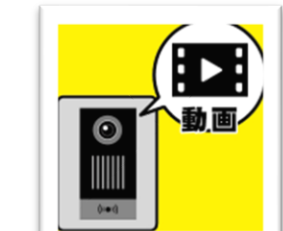


補助金総額
約6,100万円！！

補助金申請の構成比

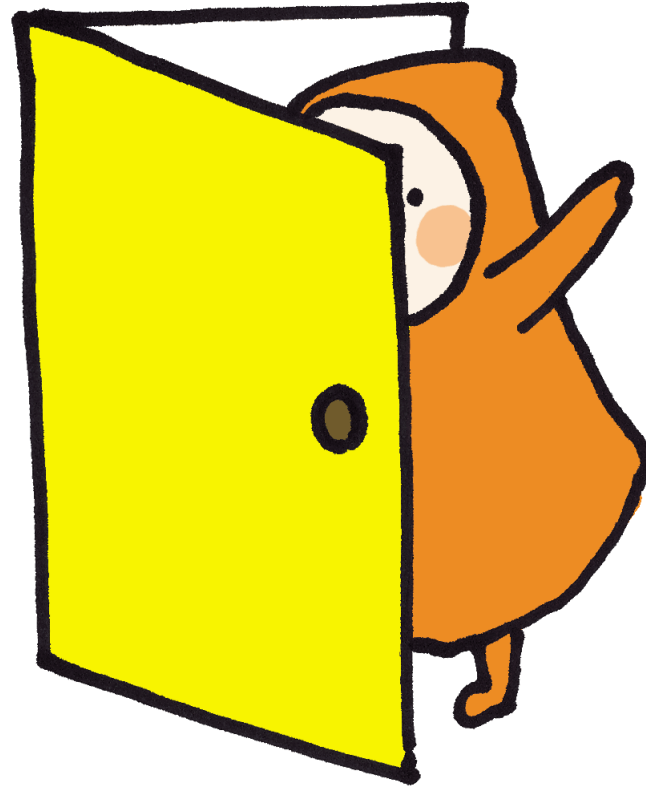


1位 防犯カメラ



2位 録画(動画)付きインターホン

ご静聴ありがとうございました



危機管理部危機管理課

「美しいまち」は「安全なまち」



ビューティフル・ウィンドウズ運動展開中
足立区

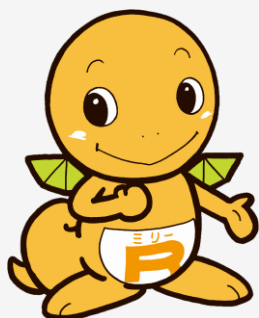
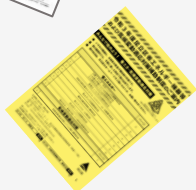
An aerial photograph of a cityscape, likely Tokyo, featuring a wide river (Arakawa River) in the foreground, a multi-lane bridge with traffic, and a dense urban area with numerous skyscrapers in the background. The text is overlaid on the left side of the image.

No.16 エネルギー対策の推進 (温室効果ガス排出削減)

1 当重プロの活動と成果の全体像

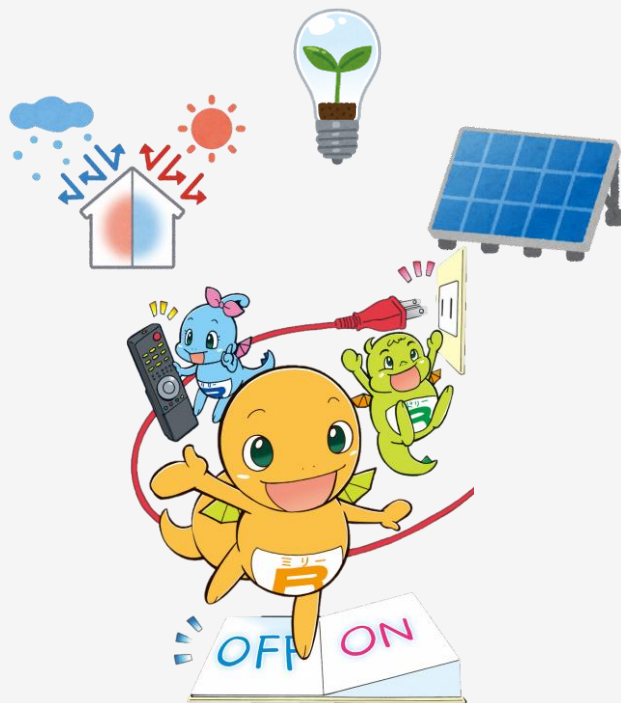
区の活動

- ・ 省エネにつながる補助金のメニューの充実
- ・ CO₂削減につながる積極的な情報発信 etc.



直接成果

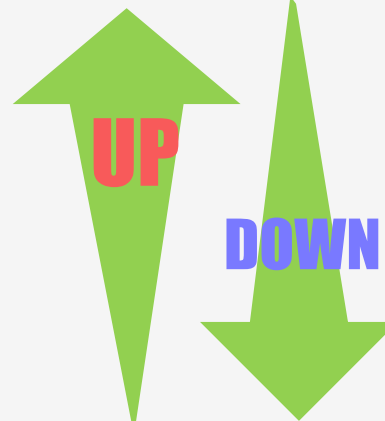
- ・ 太陽光や電気自動車などの機器の導入量が増える
- ・ 区民の省エネへの意識が高まる etc.



中間成果

- ・ 再生可能エネルギーの導入量が増える
- ・ 区内のエネルギー使用量が削減される

再生可能エネルギー



区内のエネルギー使用量

最終成果

- ・ 区内家庭部門の年間CO₂排出量が削減される

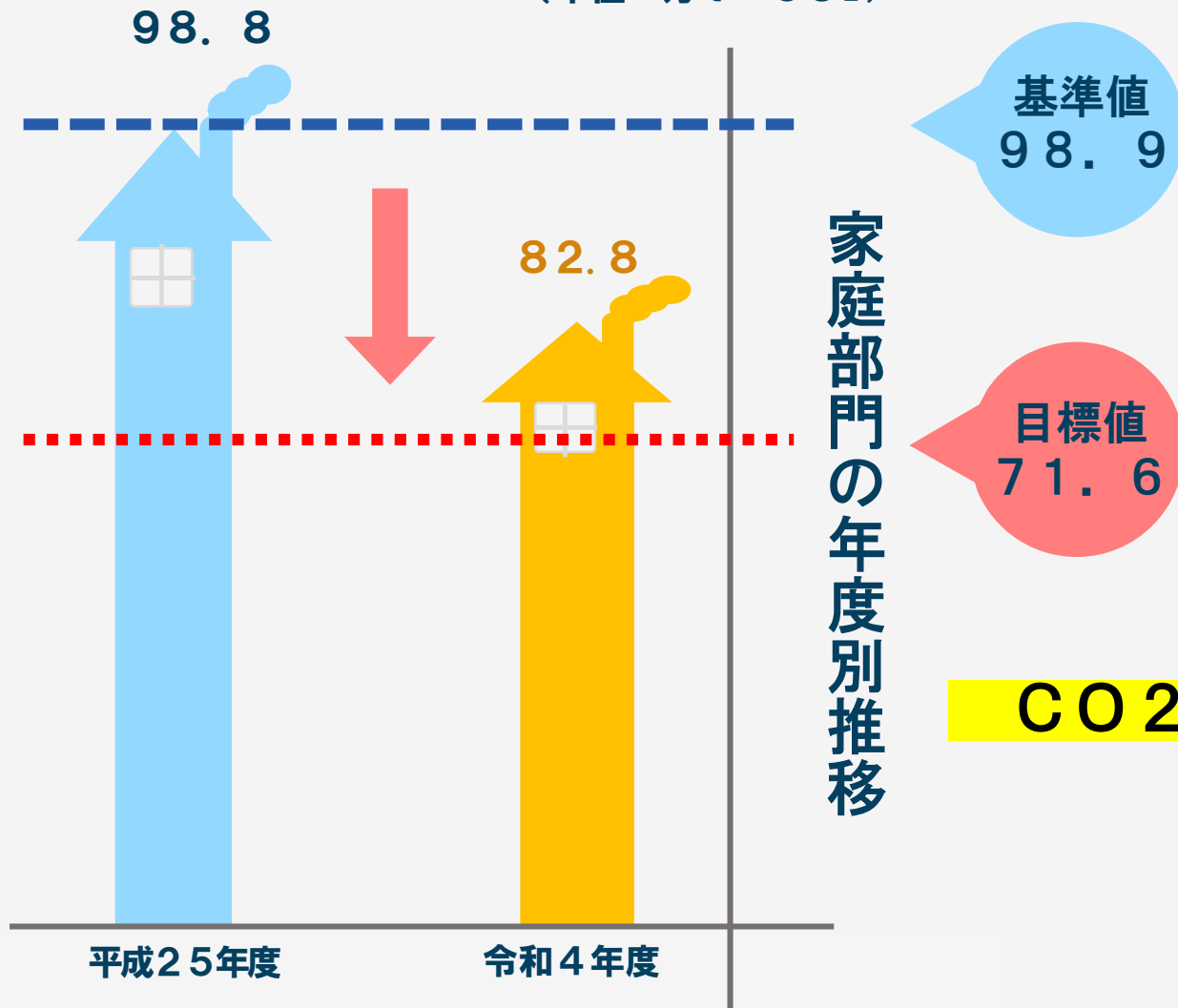
区内家庭部門の年間CO₂排出量

年度	排出量 (万 t-CO ₂)
平成25年度	98.9
令和6年度	71.6



足立区の家計部門の年間CO₂排出量

(単位：万t-CO₂)



基準値から **16万t-CO₂**
の削減だが、

目標値に **約11万t-CO₂**
届かず…

CO₂実質ゼロには、さらなる努力が必要！！

【出典】

オール東京62市区町村共同事業
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」
特別区の温室効果ガス排出量
(令和5年3月末現在の数値)

太陽光発電システム補助件数

当初予定件数 260件



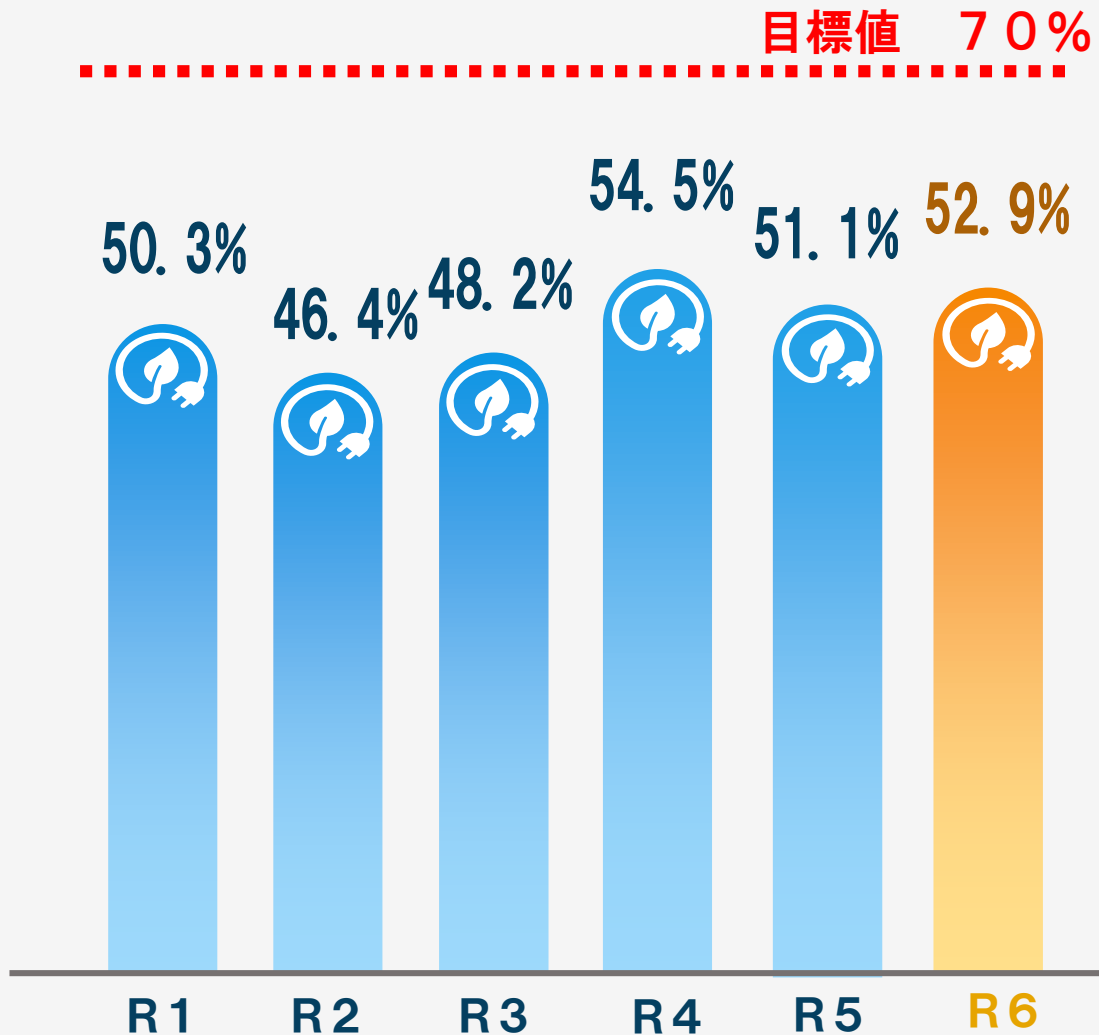
実績件数 640件

CO₂排出削減量（推計）

1,288 t

- ①環境問題に関心が薄い区民への
周知啓発
- ②区内家庭部門におけるCO₂排出
量の削減

省エネルギーを心がけている区民の割合



令和5年度より**1.8ポイント**上昇
過去6年間で2番目に高い

しかし、令和6年度の目標値は70%であり、
目標達成には一步届かず...



50%前後
で変化がな
いなあ...

足立区の家庭部門の年間CO₂排出量

【家庭部門】

41%

足立区は**家庭部門**の
CO₂排出量が一番多い

部門別の
CO₂排出量

【その他】

・ 業務部門	： 22%
・ 自動車部門	： 19%
・ 製造業	： 8%
・ 廃棄物	： 5%
・ 鉄道	： 3%
・ 建設業	： 2%
・ 農業	： 0%

【出典】

オール東京62市区町村共同事業
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」
特別区の温室効果ガス排出量
(令和5年3月末現在の数値)

A 短期

- ①区民の意識啓発につながる事業展開
- ②区内のCO₂排出削減に寄与する事業展開

B 中・長期

- ①足立区環境基本計画の改定
- ②ウェルビーイングの視点

イベントでの周知啓発

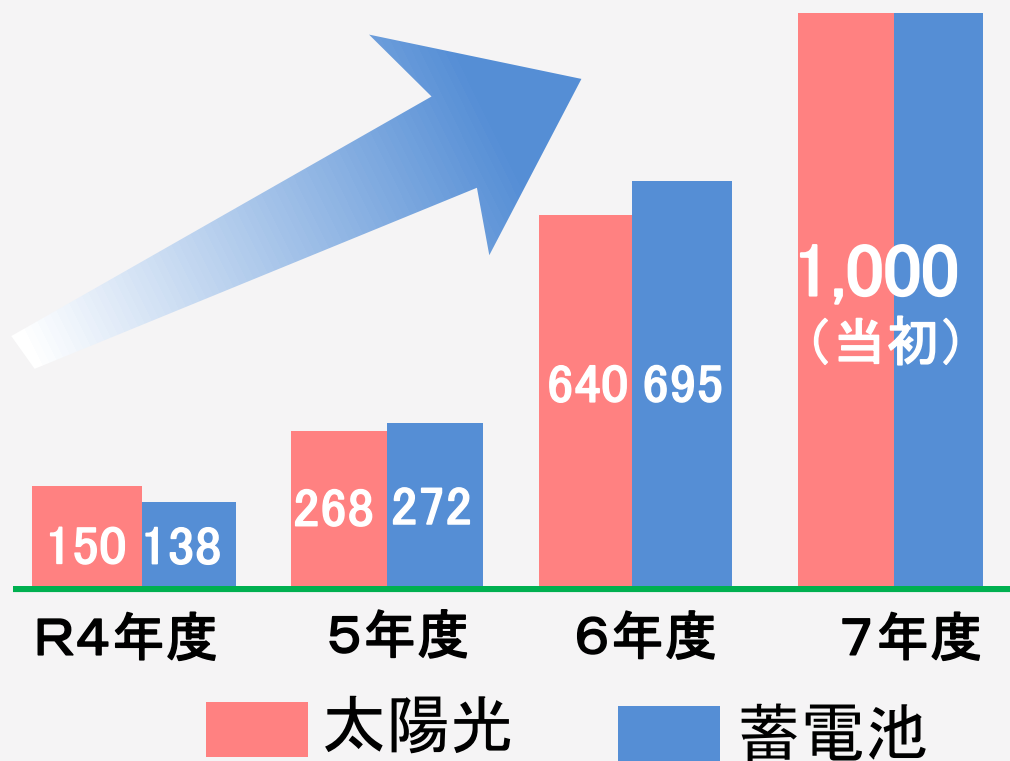
区の大型イベントへの環境部ブース出展により、これまで環境に関心が薄かった区民に、環境に関心持ってもらうきっかけをつくる。

【R6出展イベント】
しょうぶまつり
あだち区民まつり
舎人公園千本桜まつり
【ブース来場者数】
9,133人



太陽光発電システム及び蓄電池設置費 補助金の大幅拡充

太陽光及び蓄電池の補助予定件数を、それぞれ
1,000件に大幅拡充。
区内の創エネ設備の導入を加速化させる。



脱炭素ロード
マップを基に



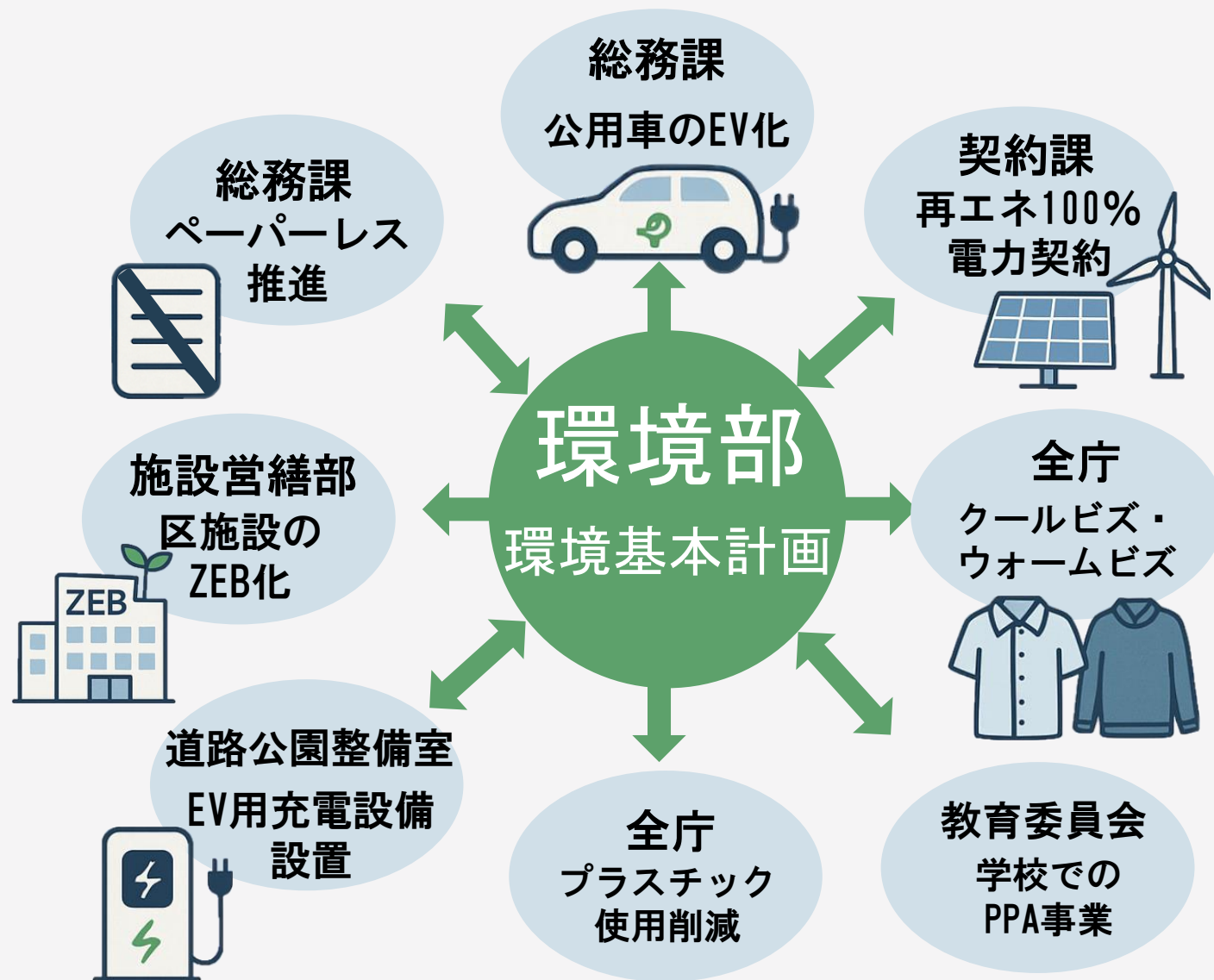
R4年度から
累計すると...

約3,730t
CO₂排出量を
削減

(1) 若者の意見を取り入れた取り組み



(2) 脱炭素における役所内の連携



これまでは

例えば、
環境保全・脱炭素の取り組み
への負担感（不便・我慢）

これからは

足立区基本計画の理念を
環境基本計画の策定に反映！！

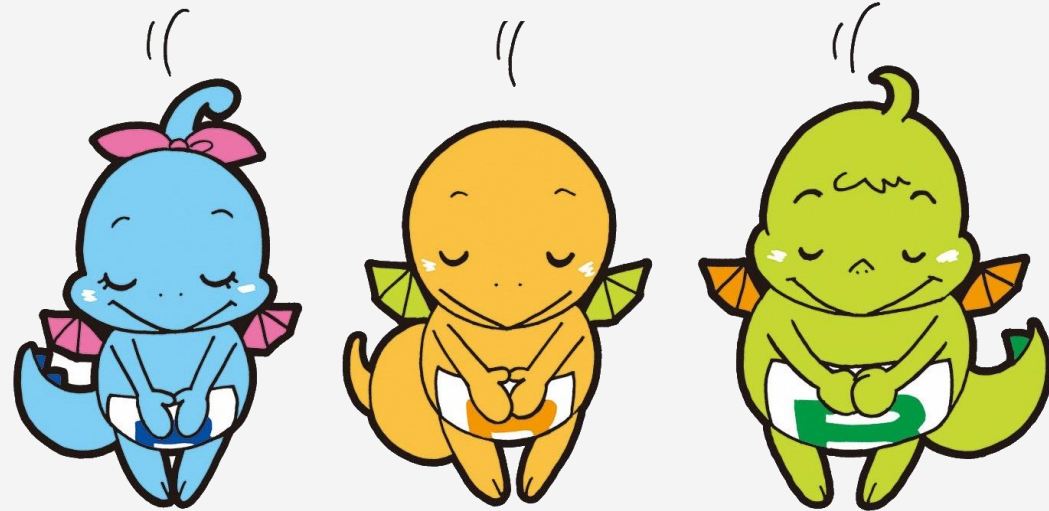
ウェルビーイングを高める



SDGsの目標達成に向け
環境活動によりメリットを感じることがで
きる新たなライフスタイルを提案・推進



ご清聴ありがとうございました



ごみの減量・資源化の推進

足立区役所

環境部足立清掃事務所・ごみ減量推進課

【令和6年度】
家庭ごみの量(燃やすごみ)
115,357t

未利用食品の割合
4.1%

※令和6年度組成調査



1年間で推計4,700tの食品が廃棄されている



フードドライブ

区常設窓口

- 区施設5か所で受付

	令和6年度
個数	3,155品
重さ	925kg



▲【令和6年度ポンテポルタ千住 イベント】

臨時窓口

- イベントでの受付
- 民間主体のフードドライブを支援

◀【令和6年度 暮らしフェスタ】

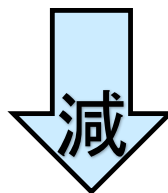




生ごみの減量

背景

- ①プラスチック分別回収に伴う燃やすごみ収集回数
- ②組成調査における生ごみの割合は約3割 ⇒ 内8割



水分

生ごみの減量対策が必要！

①生ごみ処理機購入費補助金

減らませんか？

家庭用 生ごみ処理機・コンポスト化容器
購入費補助金のご案内(令和7年度)

生ごみの **量** と **臭い**

令和7年度から **1万円UP!**

生ごみ処理機
購入費補助金 **3万円** 最大

Before 量・重さ 約70%減 4hour After 臭い・コバエも軽減!

軽くなり
ごみ出しが
楽に!

令和8年度から区内全域でプラスチック分別回収がスタート！燃やすごみの日が増え2週になります

- 補助金額は本体価格(税抜)の3分の2です。(上限3万円)
- 申請受付期間は、令和7年4月1日～令和8年3月16日です。
- 購入後に申請が必要です。 ※先着順 予算がなくなり次第終了
- 一部、補助対象外の機種がございます。詳しくは足立区のホームページをご覧ください。

まずは
お問い合わせ
ください

足立区

7年度増額

- 補助金上限金額
2万円⇒3万円

過去最高

- 補助件数実績
6年度: 234件

申請数 約3倍

申請件数	申請件数
6年5月	32件
7年5月	104件

②イベントにおける周知啓発



初めての試み

- 実機を用いた
体験型PRを実施



区民の方の
反応

「生ごみがこんなにカラカラになるとは驚いた。補助金を活用して購入を検討したい。」





使用済み食用油（廃食油）の回収

背景 燃やすごみとして廃棄されがちな廃食油は実は資源になる！



サフ

次世代の航空燃料（SAF）

従来の燃料と比べ
CO2 80%減

本日！
使用済みの
食用油
回収中！

足立区

①区施設2か所で拠点回収

- 回収日
第3土曜日
午前9時～12時
- 回収実績（2か所）
6年度：1,244リットル
- 回収拠点の拡充

7年度5月

回収実施日より

2 ⇒ 5か所

▲【集まった油の様子】



②イベントでの事業周知

好評

◆VR機器を用いた
体験型PRを実施



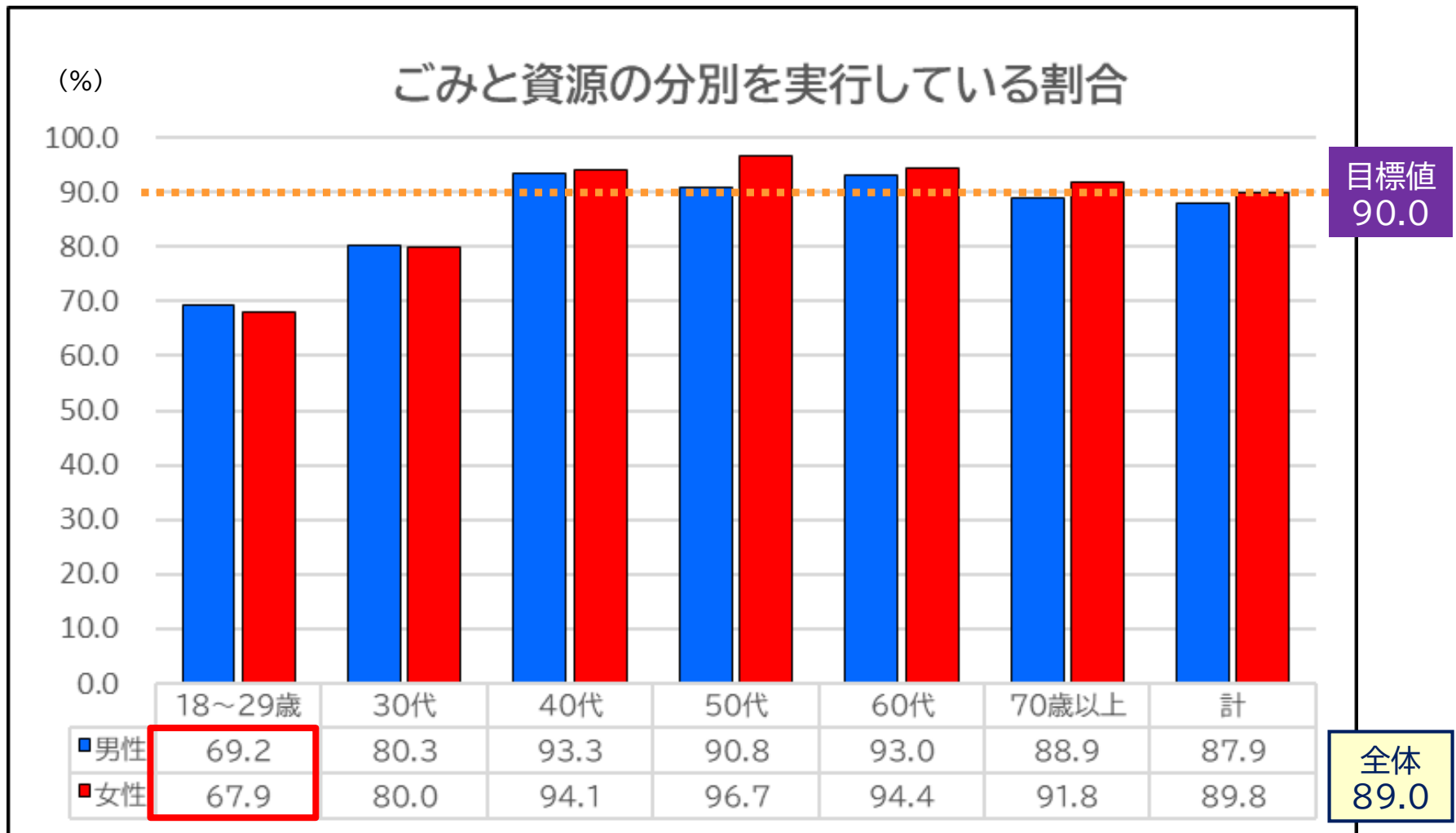
▲【VR体験】

廃食油が航空燃料になるま
での過程を動画で視聴



区民の方の
反応

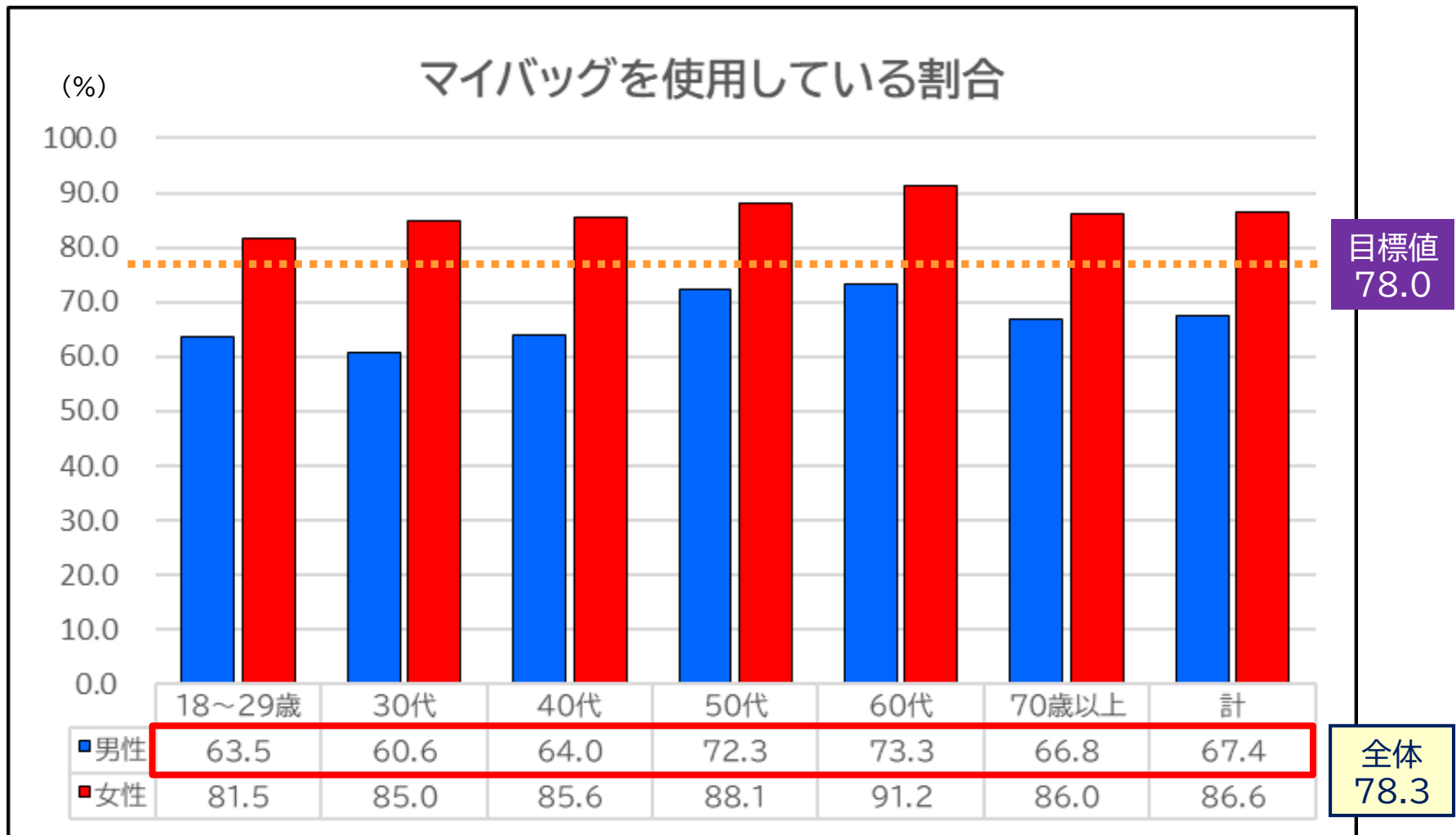
「自分が持ってきた油
で、飛行機が飛ぶの
は夢があるので、
回収に協力したい。」



傾向

18～29歳、30代が低い

➡ 若年層向けSNS等の情報発信



傾向

年代を問わず、男性が低い

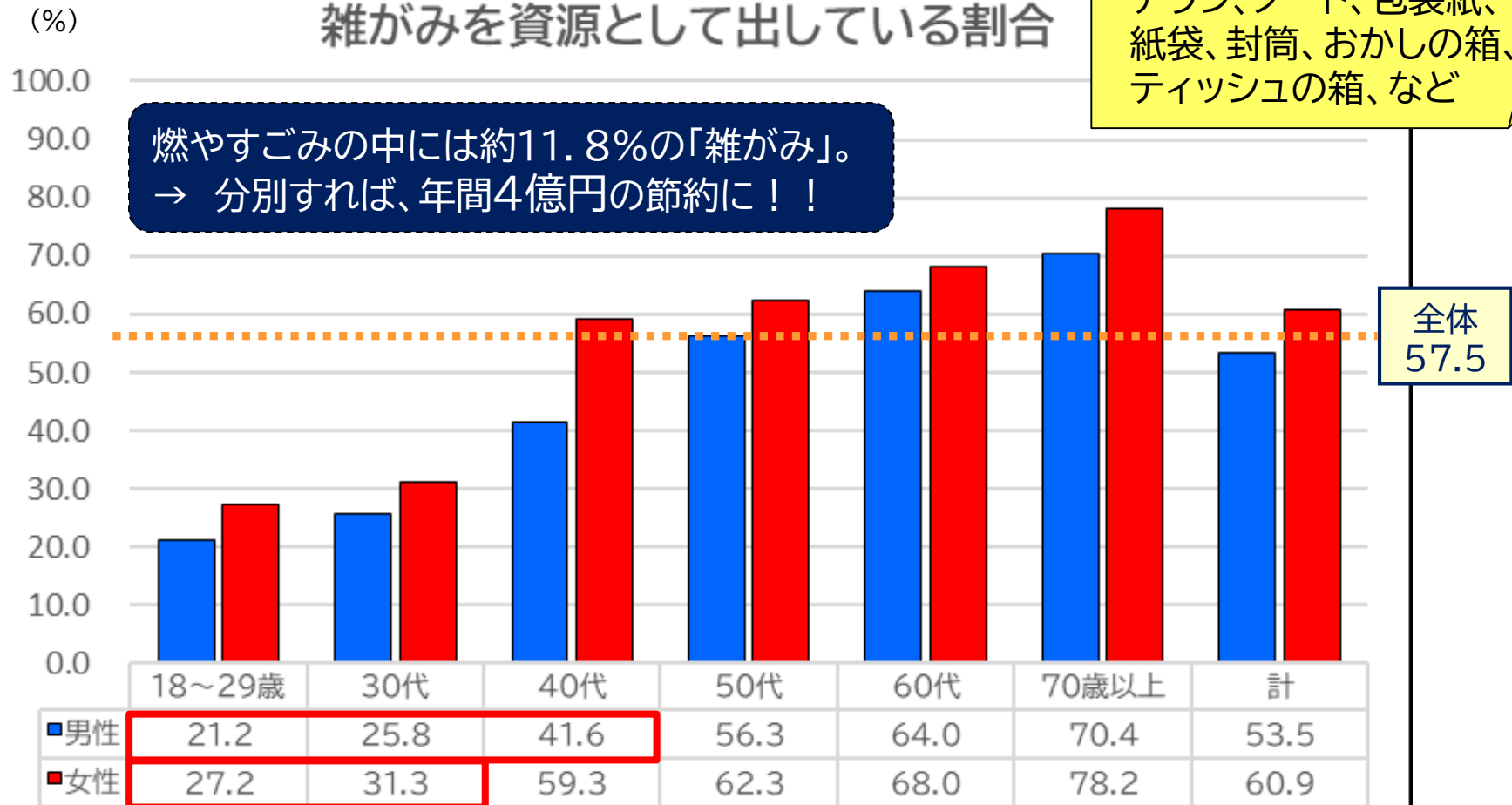
→ 「不要なレジ袋を断る」啓発

雑がみとは??

チラシ、ノート、包装紙、紙袋、封筒、お菓子の箱、ティッシュの箱、など

雑がみを資源として出している割合

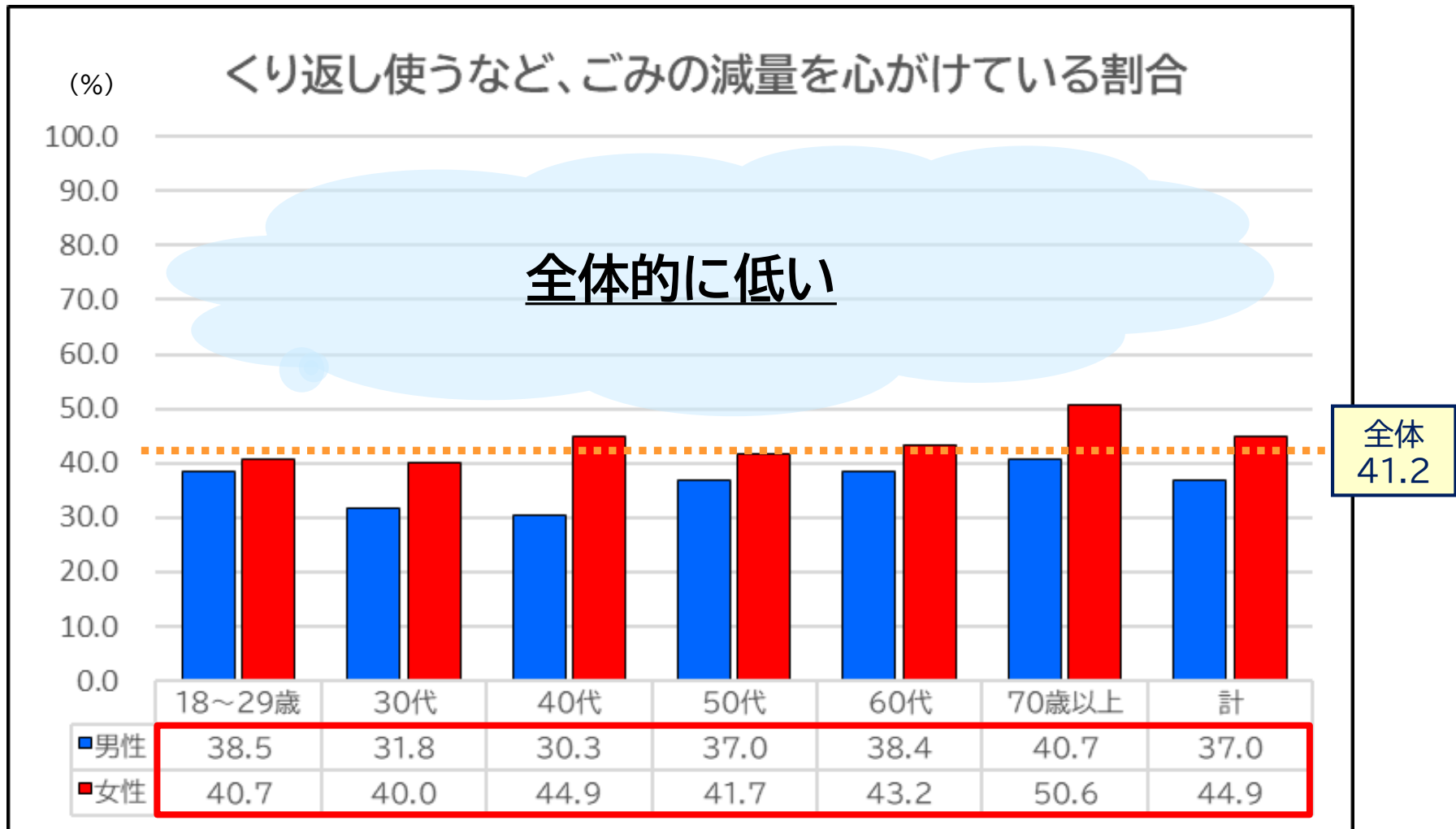
燃やすごみの中には約11.8%の「雑がみ」。
→ 分別すれば、年間4億円の節約に！！



傾向

18～29歳、30代、40代が低い

→ 若年層向けSNS等の情報発信

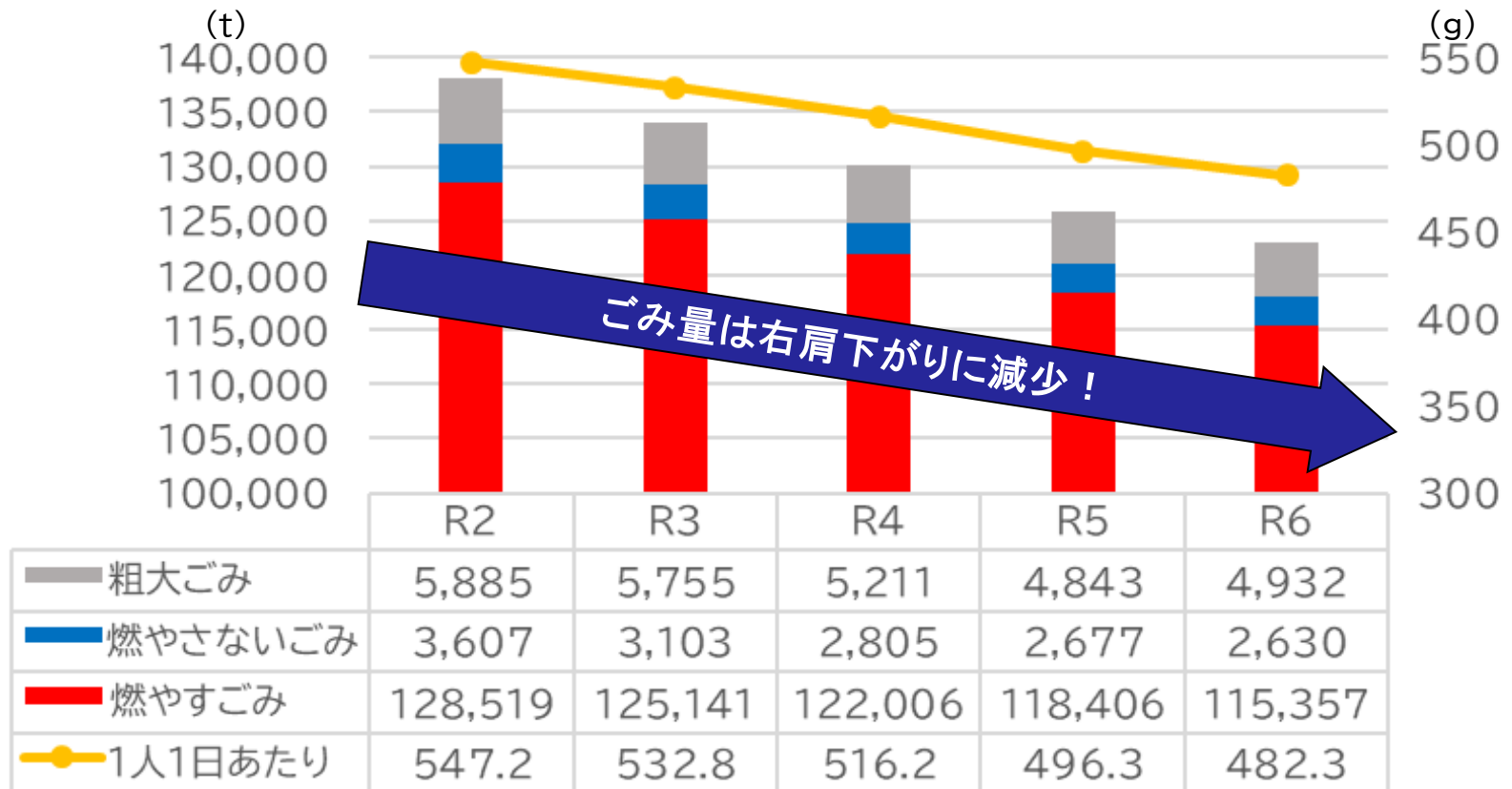


傾向

年代・性別を問わず、全体的に低い

→ 「ごみの減量」情報発信

家庭ごみ量(燃やすごみ・燃やさないごみ・粗大ごみ)と
1人1日あたりの排出量



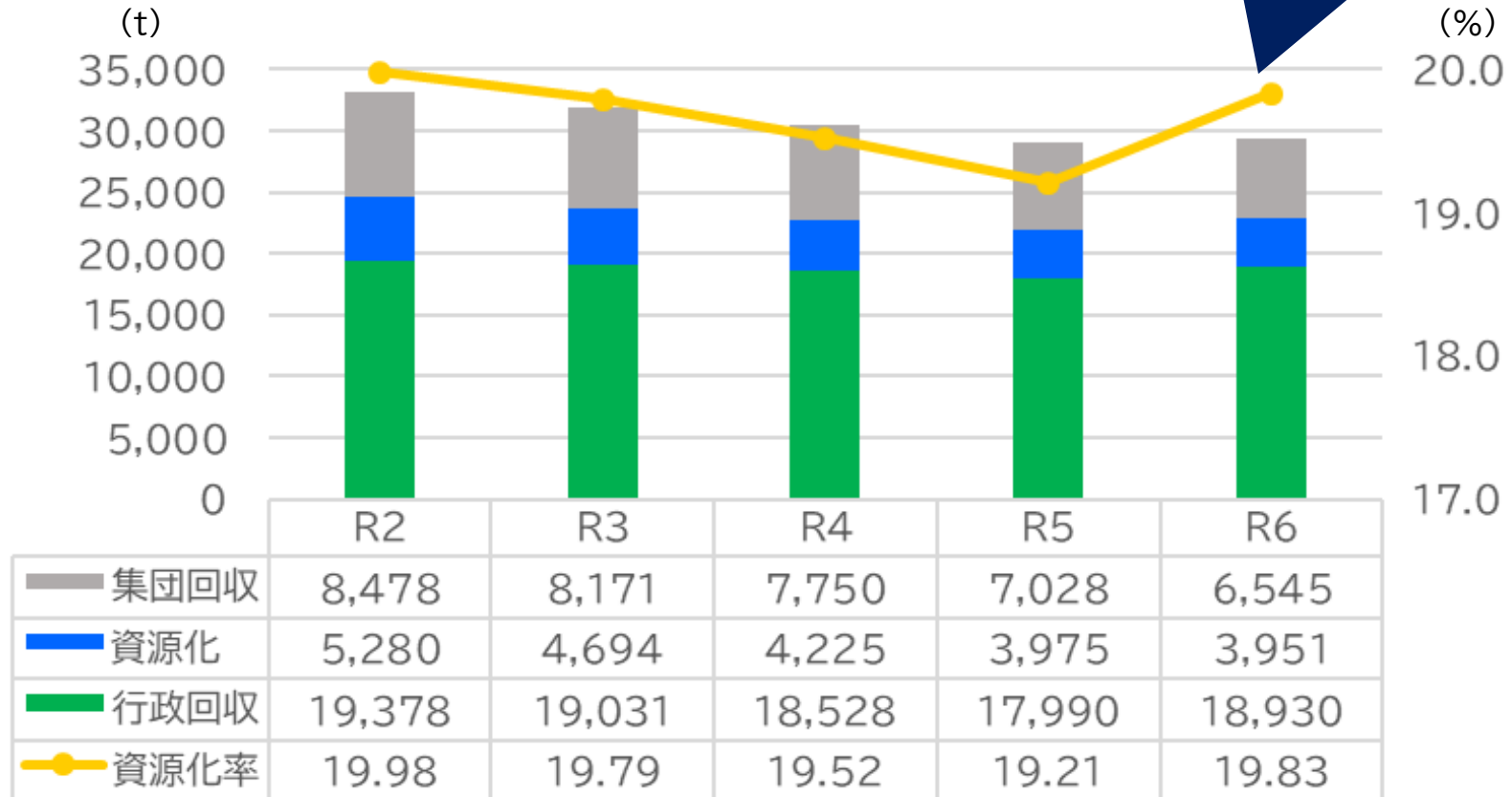
傾向

人口増加も、燃やすごみは減少

➡ 「ごみの減量」情報発信

資源回収量と資源化率

プラスチック分別回収
(モデル事業)の実施



傾向

全体的に消費低迷も、プラスチック回収の影響により資源化率は増加

粗大ごみの資源化

粗大ごみ中継所で対象品目を選別し、リサイクル！

粗大ごみ資源化率：32.0%
(目標値：40.0%)

粗大ごみ中継所(白井運輸)

収集(有料)
55%

持込(※無料)
45%

※1世帯につき年度内20個まで無料

粗大ごみ(収集・持込)を種類ごとに選別し、大型車両に積み替える



資源化(リサイクル)

金属・小型家電



木製家具



布団類



新規 衣装ケース



ごみ処理



可燃(破碎→焼却)



不燃(破碎→埋立)

リユース

おいくら?

【連携協定】㈱マーケットエンタープライズのリユース促進事業のプラットフォーム(R5.10～)

粗大ごみとして出す前に、リユース(再利用)につなげてみませんか？

プラスチック分別回収の必要性

世界的な問題

環境問題

- 温暖化・気候変動
- 海洋プラスチック

国内の動向

法整備(プラ新法)

- 環境に配慮した製造設計
- 市区町村の分別回収

- 
- ☑ プラスチック生産量の抑制
 - ☑ リサイクルの推進、ごみの減量
 - ☑ 焼却量の減少、CO2の削減
(サーマルリサイクルからの転換)

プラスチック分別回収のながれ

① 分別排出

<区民>

プラスチック製容器包装

カップ、パック、ボトルなど
※  が目印



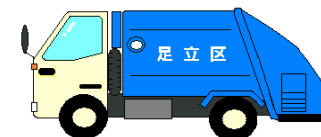
プラスチック製品

文房具、日用品など
※ すべてプラスチックでできているもの



② 回収

<収集運搬事業者>



週1回、集積所で回収します

③ 資源化

<中間処理事業者>



① 異物除去(選別)



② 圧縮・梱包
(バール化)

④ 再商品化

<再商品化事業者>



※ 容器包装リサイクル協会の
契約事業者が再商品化。



マテリアルリサイクル(R7)
プラスチック原料、建築資材、など
のプラスチック製品に再商品化！

プラスチック分別回収(モデル事業)

令和6年4月より、千住地域、新田地域、小台・宮城地域でプラスチック分別回収のモデル事業を実施しています。

【令和6年度実績】

地域	回収量	資源化量	資源化率	CO2削減量 ※
モデル地区	1149.54 t	1038.43 t	90.3 %	1526.49 t

※ CO2削減量は、資源化量1tあたり1.47tで算出。

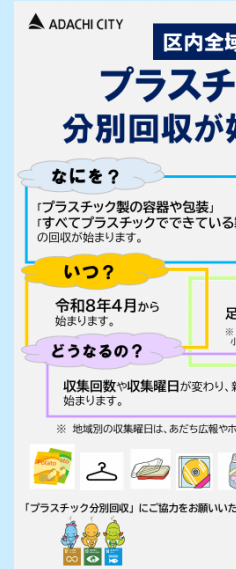
効果

ごみ減量とCO2削減

【CO2削減】杉の木吸収量
約109,000本分

<杉の木換算>
年間吸収量:平均14kg/本

課題



周知の充実

- ・全戸配布チラシ
- ・あだち広報
- ・ポスター
- ・冊子作成
- ・動画放映
- ・SNS広告
- ・情報発信



<情報発信>
様々なツールの活用